

平成
十九年
五條市議会第四回十二月定例会会議録(第七号)

平成十九年十二月十九日(水曜日)

議事日程(第九号)

平成十九年十二月十九日 午前十時開議

第一 選第 四号 副議長の選挙について

追加日程(第十号)

第一 選第 五号 常任委員の所属変更

追加日程(第十一号)

第一 選第 六号 議会運営委員の選任

追加日程(第十二号)

第一 選第 七号 特別委員の選任

追加日程(第十三号)

第一 推第 三号 人権擁護委員の候補者推せんにつき意見を求めることについて

第二 同第十四号 五條市監査委員の選任について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（二十一名）

二十一番	二十番	十九番	十八番	十七番	十六番	十五番	十四番	十三番	十二番	十一番	十番	九番	八番	七番	六番	五番	四番	三番	二番	一番
田	大	榮	土	黄	樾	寺	佐	花	山	北	西	峯	山	山	益	池	藤	川	太	西
						久														
原	谷	林	井	木	塚	本	間	谷	本	山	尾	林	田	田	田	上	富	村	田	本
清	龍	末	康	英	凱	保	正	昭	久	和	彦	宏	澄	由	吉	輝	美	家	好	幸
														比		恵				
孝	雄	次	嗣	夫	一	英	己	典	和	生	和	政	雄	己	博	雄	子	廣	紀	洋

欠席議員（なし）

説明のための出席者

事務局職員出席者

事務局長

長

田

雅

光

市長	吉
副市長	榮
教育長職務代行者	橋
市長公室長	岡
総務部長	上
生活産業部長	林
西吉野支所長	森
大塔支所長	竹
消防本部次長	東
会計管理者	堤
水道局長	阪
財政課長	堂
秘書課長	田
庶務課長	大
企画調整課長	山

吉野晴夫
榮林勝美
橋本重夫
岡本和人
上山保見
林正信
森本康元
竹本重博
東正文章
堤好文
阪上武則
堂阪賢治
田中賢衛
大垣賢治
山下正次

事務局次長 乾 旬
事務局主任 西 峯 久
事務局主任 笹 谷 美
速記者 柳 ケ 瀬 五 美

午前十一時二十分再開

○議長（西尾彦和）昨日の延会前に引き続き本会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

○議長（西尾彦和）本日の日程につきましては、お手元に配付済みのおりであります。

配付漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）これより日程に入ります。

○議長（西尾彦和）日程第一、選第四号を議題といたします。

本件につきましては延会前に上程されておりますので、これを継続いたします。

これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法は、投票、指名推選のいずれの方法といたしましょうか。（「二十番」の声あり）二十番大谷龍雄議員。

○二十番（大谷龍雄）選挙の方法は、投票でお願いしたいと思います。

○議長（西尾彦和）副議長の選挙は、投票をもって行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）御異議がないようでございますので、副議長の選挙は投票によって行うことに決しました。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（西尾彦和）ただいまの出席議員数は、二十一名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○議長（西尾彦和）投票用紙の配付漏れはございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔事務局次長投票箱点検〕

異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票をお願いします。

事務局長に氏名を点呼させます。

〔事務局長氏名を点呼〕

〔各員投票〕

○議長（西尾彦和）投票漏れはございませんか。――。

〔「なし」の声あり〕

投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（西尾彦和）開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に花谷昭典議員及び益田吉博議員を指名いたします。

よって、両議員の立会いをお願いいたします。

投票箱を開き、投票の点検をさせます。

〔事務局次長投票を点検〕

○議長（西尾彦和）選挙の結果を報告いたします。

投票総数 二十一票

これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。
そのうち

有効投票 二十票

無効投票 一票

有効投票中

太田好紀議員 十一票

大谷龍雄議員 一票

白票 八票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は、五票であります。よって、太田好紀議員が副議長に当選されました。（拍手）

ただいま副議長に当選されました太田好紀議員が議場におられますので、本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、告知いたします。
当選されました太田好紀議員から、当選承諾並びに就任のごあいさつをいただくことにいたします。太田好紀議員。

〔太田好紀登壇〕

○（太田好紀）ただいま議長から発言の許可をいただきましたので、副議長就任のごあいさつをさせていただきます。

ただいま、皆様方の御協力により副議長に就任をさせていただきました。心から厚くお礼を申し上げます。

また、前任者寺本議長、また、佐久間副議長においては、この一年間大変御苦勞をかけたことに対しまして、心から感謝と敬意を表したいと思いま

す。

私も前任者と同様、議長を補佐し、市民から信頼が得られるような議会にしなければならぬと思っております。皆様方の御協力をよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございます。（拍手）

○議長（西尾彦和）ありがとうございました。

ここで、前副議長の佐久間正己議員から、副議長退任のあいさつをいただくことにいたします。佐久間正己議員。

〔佐久間正己登壇〕

○（佐久間正己）議長の発言のお許しをいただきまして、副議長の退任のあいさつをさせていただきます。

もったいなくも、先ほど太田副議長の方から、寺本前議長、そして私前副議長に過分なるおほめの言葉をいただきまして、改めてお礼申し上げますとともに、議員の皆様方、そして理事者各位の皆様方には、この一年間何かとお世話になりました、つつがなく大役を務めさせていただきました。寺本前議長のもとで一緒に活動させていただいたことは、私にとって終生忘れぬ一つの大きな歴史のページを刻ませていただいたと、このように感慨深く思っております。

今後におかれましては、西尾議長、そして太田副議長のもとで、一致団結して市民の負託に答えるために、また一議員となつて全力投球したいというふうに、更なる決意をいたしております、皆様方に支えていただいたお礼に、壇上からではございますけれども、厚く御礼申し上げます、退任のあいさつとさせていただきます。

本当にありがとうございました。（拍手）

○議長（西尾彦和）ありがとうございました。

お諮りいたします。この際、常任委員の所属変更を日程に追加したいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）異議なしと認めます。よつてこの際、常任委員の所属変更を日程に追加することに決しました。

○議長（西尾彦和）追加議案及び日程を配付させます。

配付漏れはございませんか。――。

配付漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（西尾彦和）追加日程第一、選第五号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（長田雅光）選第五号 常任委員の所属変更。

五條市議会委員会条例第五条第二項の規定により、委員の所属変更を行う。

平成十九年十二月十九日提出

五 條 市 議 会

○議長（西尾彦和）意見調整のため休憩いたします。

午前十一時四十一分休憩に入る

午後三時一分再開

○議長（西尾彦和）休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいまの出席議員数は定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

○議長（西尾彦和）追加日程第一、選第五号を議題といたします。

本件につきましては休憩前に上程されておりますので、これを継続します。

お手元に配付いたしました名簿のとおりそれぞれ常任委員会の所属を変更したいとの申出があり、委員会条例第五条第二項の規定により許可いたしましたので、御了承願います。

また、常任委員の選任につきましては、あらかじめ議員各位の意見を聞き、御協議を願っておりますので、委員会条例第五条第一項の規定により、お手元に配付いたしております名簿のとおりそれぞれ指名いたします。

念のため事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（長田雅光）総務文教常任委員会、大谷龍雄、土井康嗣、寺本保英、花谷昭典、西尾彦和、峯林宏政、川村家廣。

厚生常任委員会、田原清孝、榮林末次、黄木英夫、樫塚凱一、佐久間正己、山田由比己、藤富美恵子。

建設経済常任委員会、山本久和、北山和生、山田澄雄、益田吉博、池上輝雄、太田好紀、西本幸洋。

○議長（西尾彦和）この際申し上げます。

土井康嗣議員、花谷昭典議員、北山和生議員、西尾彦和議員、藤富美恵子議員、川村家廣議員及び太田好紀議員から議会運営委員を辞任したいとの申出があり、委員会条例第十一条の規定により許可いたしましたので、御了承願います。

○議長（西尾彦和）お諮りいたします。この際、欠員となっております議会運営委員の選任を日程に追加したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）御異議なしと認めます。よってこの際、議会運営委員の選任を日程に追加することに決しました。

○議長（西尾彦和）追加議案及び日程を配付させます。

配付漏れはございませんか。――。

配付漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（西尾彦和）追加日程第一、選第六号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（長田雅光）選第六号 議会運営委員の選任。

五條市議会委員会条例第五条第一項の規定により、委員の選任を行う。

平成十九年十二月十九日提出

五 條 市 議 会

○議長（西尾彦和）欠員となっております委員の選任につきましては、あらかじめ議員各位の御意見を聞き、協議を願っておりますので、委員会条例第

五条第一項の規定により、お手元に配付いたしました名簿のとおり指名いたします。

念のため事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（長田雅光）議会運営委員会、田原清孝、土井康嗣、黄木英夫、寺本保英、峯林宏政、益田吉博、西本幸洋。

○議長（西尾彦和）この際申し上げます。

榮林末次議員、寺本保英議員、益田吉博議員、藤富美恵子議員、川村家廣議員、太田好紀議員及び西本幸洋議員から地域活性化特別委員を、また、土井康嗣議員、黄木英夫議員、花谷昭典議員、山本久和議員、北山和生議員、山田澄雄議員及び池上輝雄議員から五條駅南北道建設促進及び市街地整備特別委員を、また、田原清孝議員、大谷龍雄議員、樫塚凱一議員、佐久間正己議員、西尾彦和議員、峯林宏政議員及び山田由比己議員から自然環境及び吉野川対策特別委員を、また、西尾彦和議員から市長の答弁虚偽疑惑及び公職選挙法違反疑惑に関する調査特別委員を、それぞれ辞任したいとの申出があり、委員会条例第十一条の規定により許可いたしましたので、御了承願います。

○議長（西尾彦和）お諮りいたします。この際、欠員となっております特別委員の選任を日程に追加したいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）御異議なしと認めます。

よつてこの際、特別委員の選任を日程に追加することに決しました。

○議長（西尾彦和）追加議案及び日程を配付させます。

配付漏れはございませんか。――。

配付漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（西尾彦和）追加日程第一、選第七号を議題といたします。

事務局長に朗読させます。

○事務局長（長田雅光）選第七号 特別委員の選任。

五條市議会会条例第五条第一項の規定により、委員の選任を行う。

平成十九年十二月十九日提出

五 條 市 議 会

○議長（西尾彦和）欠員となっております委員の選任につきましては、あらかじめ議員各位の御意見を聞き、御協議を願っておりますので、委員会条例第五条第一項の規定により、お手元に配付いたしました名簿のとおり指名いたします。

念のため事務局長に氏名を朗読させます。

○事務局長（長田雅光）地域活性化特別委員会、大谷龍雄、西尾彦和、山田澄雄、藤富美恵子、川村家廣、太田好紀、西本幸洋。

五條駅南北道建設促進及び市街地整備特別委員会、土井康嗣、黄木英夫、寺本保英、花谷昭典、北山和生、峯林宏政、山田由比己。

自然環境及び吉野川対策特別委員会、田原清孝、榮林末次、樫塚凱一、佐久間正己、山本久和、益田吉博、池上輝雄。

市長の答弁虚偽疑惑及び公職選挙法違反疑惑に関する調査特別委員会、大谷龍雄、土井康嗣、黄木英夫、樫塚凱一、寺本保英、益田吉博、藤富美恵子、太田好紀。

○議長（西尾彦和）お諮りいたします。この際、推第三号及び本日提出されました同第十四号を日程に追加したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）御異議なしと認めます。

よってこの際、推第三号及び同第十四号を日程に追加することに決しました。

○議長（西尾彦和）追加議案及び日程を配付させます。

配付漏れはございませんか。――。

配付漏れなしと認めます。

これより日程に入ります。

○議長（西尾彦和）初めに、追加日程第一、推第三号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（長田雅光）推第三号 人権擁護委員の候補者推せんにつき意見を求めることについて。

○議長（西尾彦和）提案理由の説明を求めます。吉野市長。

〔市長 吉野晴夫登壇〕

○市長（吉野晴夫）ただいま上程いただきました推第三号 人権擁護委員の候補者推せんにつき意見を求めることについて、提案理由の説明を申し上げます。

人権擁護委員馬場禧子氏が平成二十年三月三十一日に任期満了のため、その後の候補者推せんについて意見を求めるものであります。お手元にお配りさせていただきましたように、馬場禧子氏を再任させていただきたく思っております。

馬場氏は人格、識見共に高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護委員として適任者であると考えております。

議員各位には御理解をいただきまして、御推挙賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長（西尾彦和） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。（「二十番」の声あり）二十番大谷議員。

○二十番（大谷龍雄） 現在、今推せんされました人権擁護委員の馬場禧子氏につきましては、問題のある方だとは判断しておりませんけれども、推せんされました吉野晴夫市長におきましては、現在、地方自治法第百条第一項に基づきまして、平成十九年五條市議会第二回六月定例会の一般質問に対する市長の答弁の虚偽疑惑に関する事項及び吉野市長の公職選挙法違反疑惑に関する事項の二点について調査が進められておりまして、まだ疑惑が晴れておりませんので、この吉野晴夫市長から推せんされましたこの人権擁護委員の方におきましても、退席をさせていただきまして、採決に当たりましては棄権をさせていただきたいと思っておりますので、議長におかれましてはよろしく取り計らいをお願いしたいと思います。（「十五番」の声あり）

○議長（西尾彦和） 寺本議員。

○十五番（寺本保英） 私も、今大谷議員がおっしゃったとおりでございますので、退席させていただきます。

○議長（西尾彦和） 質疑を終わります。

お諮りいたします。本案につきましては、討論並びに委員会付託を省略したいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和） 御異議なしと認めます。よって、本案は討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより、本案を起立により採決いたします。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり同意することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（西尾彦和） 起立多数であります。

よって本案は、原案のとおり同意されました。

○議長（西尾彦和） 追加日程第二、本日提出されました同第十四号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（長田雅光）同第十四号 五條市監査委員の選任について。

○議長（西尾彦和）提案理由の説明を求めます。吉野市長。

〔市長 吉野晴夫登壇〕

○市長（吉野晴夫）ただいま上程いただきました同第十四号 五條市監査委員の選任についての提案理由の説明を申し上げます。

監査委員のうち、議会から選任されていた益田吉博委員からの辞職願が提出されましたので、受理をさせていただきます。

益田委員には在任中、鋭意五條市の在り方、効率的な監査に御尽力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、後任の委員として、議会から推挙いただきました佐久間正己議員にお願いするもので、同議員は人格が高潔で、財務管理、事務事業の経営管理、その他行政運営に関し優れた識見を有する方でございます。

議員各位には御理解をいただきまして、満場一致の御賛同を賜りますようお願いを申し上げます、提案理由の説明を終わらせていただきます。

○議長（西尾彦和）提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。――。

質疑を終わります。

お諮りいたします。本案につきましては討論並びに委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）御異議なしと認めます。よって本案は、討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり同意することに、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり同意されました。

○議長（西尾彦和）この際、お諮りいたします。

各常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長から、会議規則第九十八条の規定により、お手元に配付しております閉会中継続調査申出一覧表のとおり、閉会中の継続調査申出書が提出されております。

各委員会委員長から申出のとおり閉会中の継続調査とすることに、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（西尾彦和）異議なしと認めます。よって、申出どおり閉会中の継続調査とすることに決しました。

○議長（西尾彦和）以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

議事が全部終了いたしましたので、これをもちまして本定例会を閉会いたします。

○議長（西尾彦和）閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位には、終始御熱心に御精励賜り、円滑なる運営に御尽力、御協力いただき厚く御礼申し上げます。

また、このたびは議員各位の温かい御支援によりまして、議長に御推挙を賜りました。

もとより微力ではございますが、市政の発展と議会の円滑な運営に最善を尽くす所存でございます。理事者側各位並びに議員各位には、何とぞ御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、時節柄、健康には十分御自愛いただき、御家族そろって良い年をお迎えいただきますよう御祈念申し上げ、閉会のあいさつといたします。ありがとうございます。

市長から、閉会のごあいさつがあります。吉野市長。

○市長（吉野晴夫）平成十九年第四回十二月定例会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位には公私とも何かと御多用の中、御出席をいただき、慎重審議を賜りまして誠にありがとうございます。

今議会に提出いたしました議案中の一部を除き、原案どおり可決、承認、同意をいただきましたことに心から御礼を申し上げます。

今議会においては、西尾彦和議長を中心とした市議会の新体制を決めていただき、本市の更なる飛躍と発展に向けて新たなスタートを飾っていただくことになりました。

これからの市政の運営につきましても、本定例会中議員各位から頂きました御意見、御提言を十分踏まえながら進めてまいりたいと考えている次第であります。

私が本年四月に市長就任以来、議員各位の御指導を受けながら務めてまいり、早八箇月が経過いたしました。この間、提案いたしました教育委員の同意やインターハイの会場となる人工芝グラウンドの整備等について、御理解いただけなかったことは、将来を担う子供たちの教育やインターハイ開催により訪れるであろう皆さんの人々のことを思うと非常に残念であり、私の不徳のいたすところと思っております。

さて、皆様方も御承知のとおり、飯田元県会議長が入院され、現在闘病中であります。議員の皆様共々お見舞いを申し上げますとともに、一日も早い回復を心からお祈り申し上げたいと思います。

今年も残すところあとわずかとなりましたが、議員各位にはこれからの年末年始、多忙な日が続くことと存じます。どうか健康には十分留意をいただき、ますます御活躍賜りますようお願いを申し上げます。閉会に当たりますのであいさつに代えさせていただきます。

誠にありがとうございました。

○議長（西尾彦和） これをもちまして、平成十九年第四回定例会を閉会いたします。

午後三時二十六分閉会

本会議録の正当なることを証明するためにここに署名する。

議会議長 西尾彦和

議會議員 寺本保英

議會議員 佐久間正己

署名議員	署名議員	署名議員
花谷昭典	山本久和	北山和生